

取扱説明書

摘菜機

IPV-800CL



正しく安全に効率の良い作業をしていただくために、ぜひ心掛けていただきたいことを述べていますので、ご使用前に必ずお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。お読みになった後は必ず製品に近接して保存してください。本製品は葉菜類の剪定にのみご使用ください。

エンジン摘菜機 IPV-800CLをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

はじめに

- 本製品は弊社にて販売しております手持ち式エンジン剪葉機に車輪が着くよう改良を行い専用機となった製品です。基本的な注意事項や操作等は本体の取扱説明書を参考にしてください。又その取扱説明書を熟読してから本書をお読みください。
- この取扱説明書は摘菜機の取扱方法と使用上の注意事項について記述してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しく最良の状態でご使用ください。
- この取扱説明書は、いつでも読めるように紛失や損傷の恐れのないすぐ取り出せるところに、必ず保管してください。
- この製品を貸与する場合、作業する人に取扱説明書を熟読願ひ、十分な指示や訓練を行った後にこの取扱説明書と共に貸与してください。また譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡してください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、販売店より購入し、いつでも読めるように保管してください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、販売店にご相談ください。
- ⚠ 印付の記号は、重大な身体の傷害や死に至る危険が起きる可能性のある操作や状態を示しますので、必ずお守りください。

⚠危険 適切な事前注意を払わなかった場合に、死亡や重大な傷害が生じる危険が極めて大きいことを示します。

⚠警告 適切な事前注意を払わなかった場合に、死亡や重大な傷害が生じる危険が存在することを示します。

⚠注意 安全な取扱に対する助言、あるいは適切な事前注意を払わなかった場合に、傷害または製品の重大な損傷に至る可能性があることを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載しております。使用前に必ずお読みください。

項目 1章 安全に作業するために 2章 各部の名称 3章 取付け及び組立て作業
4章 作業前の準備及び保管のしかた 5章 作業のしかた 6章 諸元 7章 サービスと保証について

1章 安全に作業するために

ここに記載されている注意項目を守らないと、傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

⚠警告 こんなときは、作業しない

- 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により、作業に集中できない。
- 酒を飲んだとき。
- 妊娠しているとき。
- 18才未満の人。

「守らないと」**思わぬ事故の原因になります。**



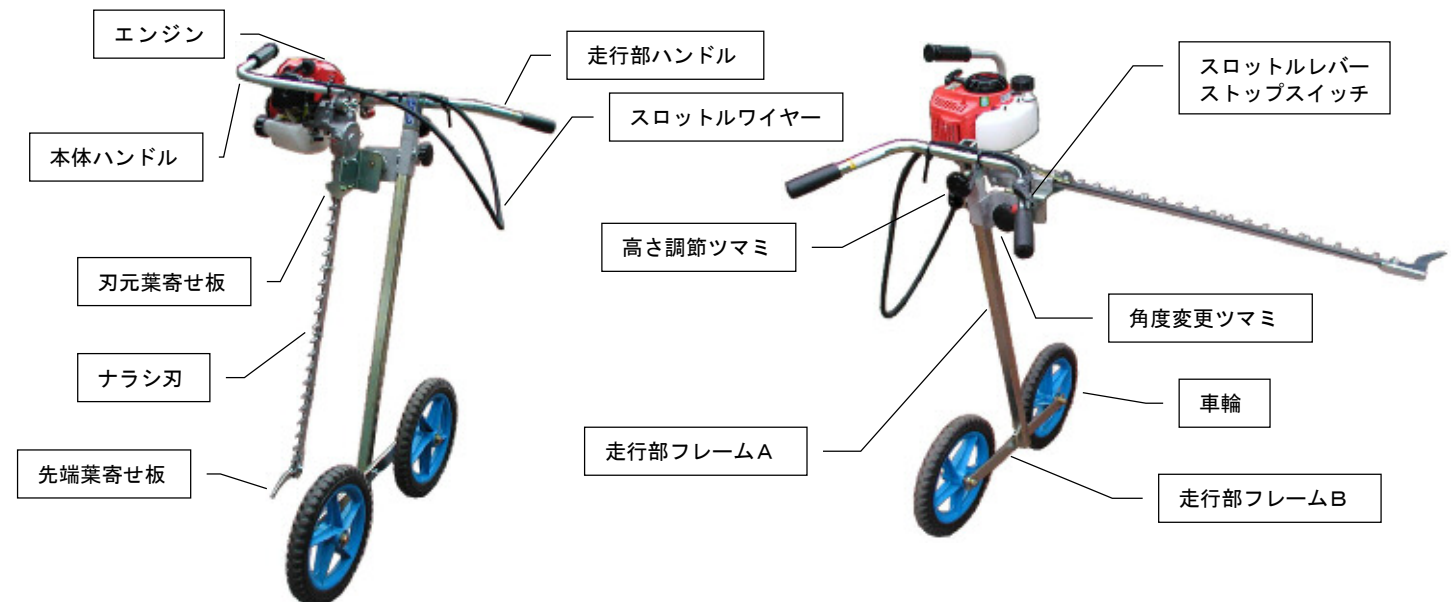
⚠警告 作業に適した服装を

- はち巻や首巻や腰タオルは禁止です。作業に適した帽子や付属の**防護めがね**等を着用し、作業に適した服装をしてください。「守らないと」**機械に巻き込まれたり、怪我をするおそれがあります。**

⚠警告 機械を他人に貸すときは

- 取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。「守らないと」**重大な傷害、機械の破損をまねくおそれがあります。**

2章 各部の名称



3章 取付け及び組立て作業

- 梱包箱から走行部フレームAとBを取り出します。

1. まずは走行部フレームAとBをボルトで締めつけます。

⚠注意 1 走行部フレームの向きに注意してください。

2. 本体部を走行部に取付けます。

本体部の菊座（合わせ部）と走行部の菊座（合わせ部）を任意の角度に調節してから角度変更ツマミを締付けてください。

また刃物高さは対称作物の選定作業に合わせ、ツマミで上下させて調節してください。

⚠注意 1 この時、走行部ハンドルがスロットルワイヤーで本体部と繋がっていますのでご注意ください。

3. 走行部ハンドルを走行部フレームの上から差込み、締付け用ツマミで締付けてから締付けナットをお手持ちの工具で締付けてください。

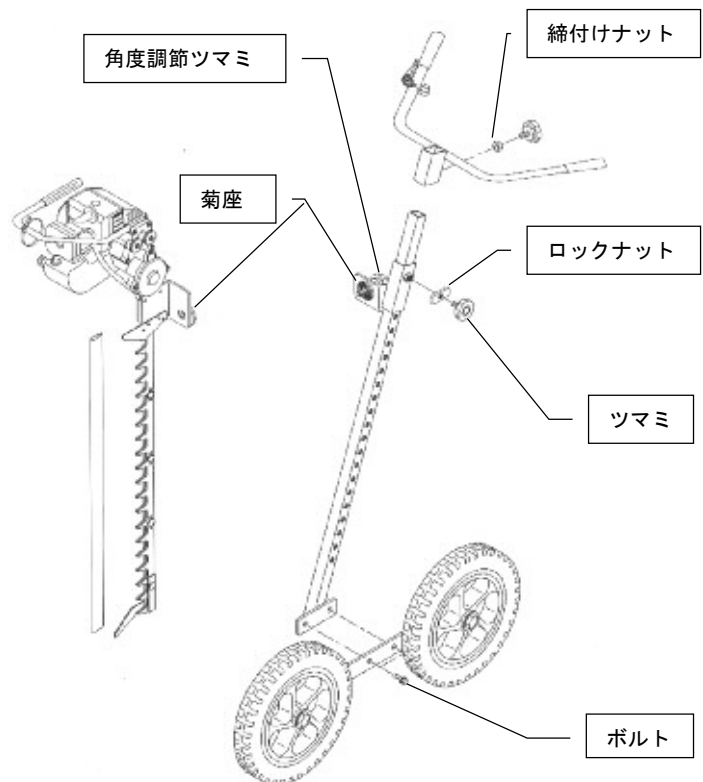
走行部ハンドルの高さは3段階です。作業体系や姿勢に合った高さに調節してください。

4. 組立てが終わったら、2章の写真を参考に稼働部が正しく動くかどうか確認をしてください。

⚠注意 1 角度調節ツマミは、あらゆる角度に設定できますが、安全上本体作業姿勢から見て水平から、下方90度までの間のみでご使用ください。

2 高さは、調節ツマミを緩めてから任意の位置に動かし、調節ツマミを締付けてください。その時ロックナットは、調節ツマミの緩み止めです。あまり強く締付けしないでください。

3 刃カバーは、作業時及びメンテナンス時以外は外さないでください。



4 章 作業前の準備及び保管のしかた

- ▲警告
- 1

2

3

4

5

6

7

8

9
- 取扱説明書が理解できない子供や、幼児には本機に触れさせないようにしてください。

混合ガソリンは指定の（F C級オイル）オイルを使用し必ず5 0 ： 1 の割合で混ぜてください。

混合ガソリンの補給を行う時はエンジンを必ず停止してください。

混合ガソリンの補給を行う時は本体が安定した状態で、火気の無い安全な場所で行ってください。

作業時は作物や周囲の状況により飛散等が考えられる場合、防護めがねを着用してください。

保管の際は風雨があたらないところでカバー類を掛けて保管してください。又刃部に負担をかけた状態（曲がり等）での保管は避けてください。

格納保管は作物の汁やヤニ等が刃部ギヤに入らないようエンジン部を刃部より高くして汁等がギヤ部に流入しないように保管してください。

長期保管の場合は混合ガソリンを完全に抜いてから保管してください。

高さ・角度の調節

- エンジンが停止した状態で、手袋等を使用し作業に適した高さや角度に調節ツマミにて設定してください。

- 試運転
長期保管後の使用は新しい混合ガソリンを入れて、安全な場所を確保してから試運転をしてください。

5 章 作業のしかた

- ▲警告
- 1

2

3

4
- 本機は、自立しない不安定な機械ですから移動や運搬をする際は、荷台などにしっかり固定してください。

1 章の条件を満たしてから作業を行ってください。

作業時高さや角度を変更する時は必ずエンジンを停止してから行ってください。

作業時角度を変更する時は角度変更ツマミと本体ハンドルのみを持って変更してください。危険ですから刃部を触らないでください。

- それでは作業を始めます。

1.

2.

3.

4.
- 本機を作業場所まで移動させます。

作業半径内に人等がいない事を確認し、（人がいる場合は声をかけて安全確認をしてから）エンジンを始動します。

作物を刃部に負担がかからない程度に前進させながら刈取って行きます。（作物によって速度は変わります。）

作業中に高さや角度等を変更する時は必ずエンジンを停止してから作業を再開してください。



＜参考＞ニラの剪定作業風景
（角度 9 0 度作業時）



＜参考＞ニラの剪定作業風景
（角度水平作業時）

- ▲注意
- 1

2

3

4
- 作業終了後は速やかに刃カバーを取付け安全確保してください。

作業終了後は必ず刃部に着いた作物の汁・粕・ヤニ等を清掃し、潤滑油等を塗布してください。刃部の寿命を延ばし、長く持続して使用することができます。

ビニールハウス等の閉鎖された空間では使用しないでください。使用しなくてはならない場合は作業時間を短くして換気に心がけてください。

土やビニールシートを切らないように作業してください。

6 章 諸元

品名		エンジン摘菜機
型式		I P V－8 0 0 C L
全長×全幅×全高（最大値）	（mm）	1 0 5 0 X 1 2 6 0 X 1 2 7 0
重量	（kg）	約 1 1 . 5
刃形形状		バリカン直線刃（ナラシ刃・片刃）上下の両刃作動
刈巾・刃渡り	（mm）	8 1 6 （有効 7 7 0）
ギヤ潤滑		グリース
エンジン	型式	C E 2 3 0
	排気量	（cc）2 3
	気化器	ダイヤフラム式
	始動方式	リコイル式（Ｒスタート）
	混合比	5 0 ： 1 （F C 級オイルの場合）
エンジン	タンク容量	（ ℓ ）0 . 4
	クラッチ方式	自動遠心クラッチ
刈刃高さ（水平時）		2 8 0 ～ 9 8 0 ㍉間の 3 0 ㍉単位
刈刃角度		水平～下方向 9 0 度迄の 1 0 度単位（この範囲以外使用禁止）

7 章 サービスと保証について

①保証書について

「保証書」はお客様が保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

②アフターサービスについて

- 機械の調子が悪いときは、下記の点を明確にしてお買い上げいただいた販売店までご連絡ください。
- ご使用状況は？
- どのくらい使用されましたか？
- 不具合が発生したときの状況をできるだけ詳しく教えてください。

③補修部品の供給年限について

- この製品の補修部品の供給年限（期限）は、製造打ち切り後 8 年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期、および価格についてご相談させていただきます。